

# 陳情一覧表

令和8年2月24日(火)

陳情番号	件名	陳情者	付託委員会
陳情第8号	「旧ため池」上流での土壌汚染対策法による要対策土の埋立処分から無害化処理への変更を求める陳情について	中津川市千旦林1544-9 松葉 孝昭	産業建設委員会

# 陳情文書表

令和8年第2回中津川市議会（定例会）

令和8年2月24日（火）

受理番号	陳情第8号	受理年月日	令和8年2月17日
件名	「旧ため池」上流での土壌汚染対策法による要対策土の埋立処分から無害化処理への変更を求める陳情について		
陳情者	中津川市千旦林1544-9 松葉 孝昭	付託委員会	産業建設委員会
<p>今年に入り、2月4日「静岡県中央新幹線環境保全連絡会議」第23回地質構造・水資源専門部会の会議が開催（静岡県HP参照）されました。</p> <p>その中で、JR東海は、南アルプストンネルの重金属に係る要対策土（有害残土）について、埋立せず、今後現地に仮置場を建設し、オンサイト処理（現地に処理施設を建設し浄化処理）し、域外に持ち出すことを提案しました。</p> <p>静岡県では、この間、大井川上流でのトンネル掘削とその残土により下流の水利利用と環境への影響が大きな問題となっており、現地での埋立処分ではなく、無害化、減量化を要望しており、今回、それが実現したこととなります。</p> <p>中津川市内では、岐阜県で唯一の坂本北部「旧ため池」上流の要対策土埋立処分場計画があり、岐阜県の環境影響評価審査会でも昨年審議され、環境保全の意見が出されています。</p> <p>この施設は、農業用ため池の上流に計画されており、下流には100ha近くの農地があり、用水を利用し農業に携わる者として、農業用水への影響等、営農への大きな不安を抱かざるを得ません。</p> <p>また、農道恵那峡ロード沿線を中心に事業所や住宅の立地が進み、地域の振興も進んでいます。</p> <p>岐阜県が求める環境保全に答え、将来的な不安を払拭するため、「百年もつ」とされるシートで覆っての埋立をやめ、無害化、減量化による処理、域外搬出処理への変更が必要です。</p> <p>地域では今、車両基地、岐阜県駅の工事の真っ最中であり、地域への生活環境の影響も大きくなっています。</p> <p>中津川市議会におかれましては、地域の事情をご賢察のうえ、埋立処分ではなく、無害化、減量化による域外搬出への転換を行政当局及びJR東海に求めていますよう陳情いたします。</p>			